

現行のスポーツ推進計画の構成について

【現行計画の構成】

●課題1 生涯スポーツ社会の実現に向けたスポーツ環境の整備充実

◆目標 市民の誰もが、それぞれの体力や年齢、技術、興味・目的に応じて、いつまでもスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会を実現する。
その目標として、できるかぎり早期に、成人の週1回以上のスポーツ実施率が2人に1人（50パーセント）となることを目指す。

- ◆推進項目 ①総合型地域スポーツクラブへの支援・到達目標、現状・課題、具体的施策
②スポーツ指導者の養成・確保
③スポーツ施設の充実
④的確なスポーツ情報の提供
⑤市民のニーズに即応したスポーツ行政の見直し

●課題2 レベルの高い競技者を育成

◆目標 県大会や全国大会で、ひいては日本代表選手、プロスポーツ選手として活躍し、市民に夢や感動を与えるレベルの高い競技者を育成する。

- ◆推進項目 ①一貫指導体制の整備
②レベルの高い技術に触れる機会の充実

●課題3 生涯スポーツ及び競技スポーツと学校体育・スポーツとの連携の推進

◆目標 生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現とレベルの高い競技者の育成を目指し、生涯スポーツ及び競技スポーツと学校体育・スポーツとの連携を推進する。

- ◆推進項目 ①子どもたちの豊かなスポーツライフの実現に向けた学校と地域の連携の推進
②レベルの高い競技者の育成に向けた学校とスポーツ団体の連携の推進
③児童生徒の運動に親しむ資質・能力や体力を培う学校体育の充実
④学校体育指導者・施設の充実
⑤運動部活動の改善・充実

◆推進項目－◆到達目標－◆現状・課題－◆具体的施策

(主体) 市、スポーツ協会、スポーツ少年団、スポーツ推進委員会、総合型地域スポーツクラブ、地域スポーツクラブ、民間スポーツクラブ、保健推進員協議会、スポーツ団体、スポーツ関係者、スポーツ指導者、地域住民